

## 第 52 回 もも脳ネット 理事会（コアメンバー会議） 議事録

日 時：2024 年 2 月 20 日（火）19：00～20：00

場 所：川崎医科大学総合医療センター（かわさきコミュニティホール）

出席者：岡山医療センター（奈良井医師、田中 MSW）

岡山赤十字病院（岩永医師・高木医師・橘MSW・寺尾 MSW・長崎事務）

岡山リハビリテーション病院（鼠尾医師・小馬事務・万次事務・野津 PT）

岡山光南病院（宮森医師）

岡山市立市民病院（出口医師・渡邊医師）

岡山労災病院（福島管理栄養士、和田 MSW）

岡山協立病院（荒島 PT）

都窪歯科医師（山本医師）

岡山県介護支援専門員協会（丸田 CM）

備前保健所保健課地域保健班（山岡・原田）

岡山旭東病院（永井医師、片岡事務）

岡山歯科医師会（西白髪医師）

岡山県歯科衛生士会（中山歯科衛生士）

川崎医科大学総合医療センター（井上医師、鈴木 MSW、石山 MSW、桑田 MSW、池田 MSW/  
廣石 MSW）

計 14 施設 31 名（敬省略・順不同）

### 議 事

#### 1. 脳卒中地域連携普及推進強化事業について

##### ① 市民公開講座・啓発活動について

- ・ 地域住民に対する啓発活動として本年度は岡山赤十字病院にて一般市民が聴講する市民公開講座を 2024 年 1 月 20 日に開催した。第一部は、岡山赤十字病院整形外科副部長望月雄介医師より「大腿骨近位部骨折 Hip fracture について」、岡山赤十字病院中尾亮介理学療法士より「急性期病院における大腿骨頸部骨折のリハビリ」、岡山光南病院中野佳奈理学療法士と住清日比樹作業療法士より「大腿骨頸部骨折後のリハビリの流れ～回復期リハビリテーション病棟編～」、岡山光南病院平川小百合社会福祉士より「退院に向けた取り組み」について講演を行った。第二部は、岡山赤十字病院森英樹薬剤師より「ポリファーマシーを題材にその危険性を伝える」について講演を行った。講演内容は 2024 年 2 月 20 日より YouTube にて配信予定である。
- ・ 講演のみではなく、会場外でフードモデルを用いた栄養に関する指導やオーラルフレイルチェックを行うブースを設けた。
- ・ 講演後のアンケート結果では参加は男性より女性が多く、年齢は 50～70 歳代、岡山市南区や北区在住が多い結果となった。
- ・ 市民への啓発活動として「お薬手帳カバー」を 1000 部作製し、各もも脳ネット参加機関へ配布し、各機関から患者への配布してもらった。

② 大腿骨地域連携連携パス集計担当者について

- ・ 岡山赤十字病院高木医師が大腿骨地域連携パスの集計を行っていたが、2024年3月末での退職に伴い、岡山リハビリテーション病院鼠尾医師へ後任担当を依頼することとなった。担当は2024年4月より変更となる。
- ・ 今までは、大腿骨パス集計データベースはWordを使用していたが、大腿骨地域連携パス集計に時間を要すると意見があり、集計作業時間短縮のため、2024年3月の集計からデータベースはExcelへ変更となる。

③ 来年度の脳卒中地域連携普及推進強化事業の幹事病院について

- ・ 来年度の脳卒中地域連携普及推進強化事業は岡山市立市民病院が幹事病院予定である。協働する回復期リハビリテーション病院については、これから検討していく予定である。

④ 地域医療連携パス改訂について

- ・ 地域医療連携パス改訂コアメンバーにて改訂内容を検討していただき、現在、両備システムズへ改訂作業を依頼している。完成次第、内容や動作確認をもも脳ネット関連機関へ依頼する予定である。

⑤ その他

- ・ 岡山県介護支援専門員協会丸田氏より下記報告があった。  
前回のもも脳ネット理事会にて、ケアマネジャーが地域医療連携パスを活用しているケースが少ないとの意見があった。そのため、来年度は地域医療連携パスの活用についての研修会を開催することを検討している。

【今後の会議日程】

- ・ もも脳ネット運用会議（運用総会）

日時：3月19日(火) 19:00～

場所：岡山医療センター

- ・ 理事会

日時：5月14日(火) 19:00～

場所：川崎医科大学総合医療センター

(書記 川崎医科大学総合医療センター：桑田)